



今月のトピックス

地域の歴史に親しむ講座

藤まつり期間中、津島地域の歴史と文化について学ぶ講座を開催します。

◎場所：津島市立図書館 2階 大集会室

※事前申し込み不要・無料

4月20日(土)	講座名	講師
10時30分～12時	「海部津島の藤とその由来」	園田俊介氏(津島市立図書館長)
13時～14時30分	「道中記からみる宮・桑名間の交通について」	石田泰弘氏(愛西市佐織公民館長)
14時30分～16時	「信長～有楽斎 知られざる織田家の茶道」	長谷義隆氏(尾州有楽流茶道家)
4月21日(日)	講座名	講師
10時30分～12時	「学校日誌にみる海部津島災害誌」	浅井厚視氏(前津島市立南小学校長)
13時～14時30分	「『武功夜話』における桶狭間の戦い - 織田信長の心謀遠慮 - 」	松浦由起氏(豊田工業高等専門学校名誉教授)
14時30分～16時	「海部地方の小正月行事“管粥神事” - 神尾七所神社と日置八幡宮 - 」	黒田剛司氏(天王文化塾頭)

ボタニカルアート入門

ボタニカルアートとは、図鑑などでよく目にする植物精密画のことです。草花や野菜を鉛筆で細部にわたって写生し、透明水彩でリアルに彩色していきます。全7回にわたり、デッサンや彩色の方法を基礎から学んでいきます。

日時：5月～11月の第1月曜日(全7回) 午前10時～正午

場所：図書館2階小集会室

定員：10名(定員になり次第締切)

講師：伊藤みゆき氏(日本園芸協会ボタニカルアーティストの会)

受講料：2千円(別途材料費が必要)

申込方法：4月15日より、受講料を添えて図書館2階事務室まで



Sant Jordi

4月23日は、サン・ジョルディの日です。スペイン・カタルーニャ地方の記念日で、もともとは男女が赤いバラを贈り合う日でしたが、20世紀に入ると親しい人に本を贈るようになりました。

ちなみにこの日は、日本では「子ども読書の日」であり、本と関わりが深い日なのです。

- 『本が好き』 安野光雅/著 山側出版社 019.9 ア
- 『100歳までに読みたい100の絵本』 木村民子/著 亜紀書房 019.5 キ
- 『私が食べた本』 村田沙耶香/著 朝日新聞出版 019.9 ム



新 着 図 書

『不老不死のクラゲの秘密』久保田 信/著 毎日新聞出版 483.3 ク



人類の究極の夢である「不老不死」。その夢をあっさり叶えてしまう奇跡の多細胞生物があります。それがベニクラゲです。最大でも直径1 cm ほどにしかならないベニクラゲですが、重傷を負っても再生し、老衰しても若返ることができるスーパークラゲなのです。

そんなベニクラゲですが、実は人間と遺伝子数がほぼ同じであることが分かっています。このクラゲの若返りのメカニズムが分かれば、人間も不老不死になれる可能性があります。

不老不死にあこがれる人に、ピッタリの1冊になるのではないのでしょうか。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『手づくり健康食品』健康美食ラボ/監修 ←おいしく食べながら健康を手に入れるためのレシピを掲載。
- 『小萩のかんざし』北村薫/著 ←昭和8年、慶應義塾大学を卒業したが、不景気で就職先がなく……。
- 『城の絶景さんぽ旅』 ←北海道から沖縄まで、日本の名城と城下町を6つのテーマに分けて紹介。
- 『噛みあわない会話と、ある過去について』辻村深月/著 ←友人の婚約者は発言もふるまいもズレている。
- 『慈雨』柚月裕子/著 ←16年前の幼女殺害と酷似した事件が発生。退職した元警察官が事件を追いかける。
- 『おばちゃん介護道』山口恵以子/著 ←日々、老々介護。介護は辛くて苦しいだけじゃない。
- 『京都大学熊野寮に住んでみた』福田桃果/著 ←圧倒的な汚さと楽しさを誇る寮での生活を語る。
- 『The エッグベネディクト & フレンチトーストレシピ』藤沢セリカ/著 ←基本の作り方とアレンジを紹介。
- 『知っておいしいハーブ事典』伊嶋まどか/著 ←各ハーブの特徴や基礎知識、利用方法を解説。
- 『歌舞伎の解剖図鑑』辻和子/著 ←歌舞伎の基本の「き」と楽しみ方を解説、紹介。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

23日(火)(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145

